(様式第1号)

年　　月　　日

　転入先県の知事　　　　様

パートナーシップ宣誓継続申告書

私たちは、茨城県・富山県（転出元の県）からパートナーシップ宣誓書受領証等を交付されたこと、及び茨城県・富山県（転入する県）のパートナーシップ宣誓要件を満たしていることを申告します。

また、申告があったことを、茨城県・富山県（転出元の県）に提供することに同意します。

|  |  |
| --- | --- |
| 氏名又は通称　　　　　　　　　　　　　　　旧住所（転出元住所）　　　　　　　　　　　 | 新住所（転入先住所）　　　　　　　　　　転入（予定）日　　　年　　　月　　　日□公営住宅等への入居を希望するため現時点で転入先住所は記入しません。連絡先　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 氏名又は通称　　　　　　　　　　　　　　　旧住所（転出元住所）　　　　　　　　　　　 | 新住所（転入先住所）　　　　　　　　　　転入（予定）日　　　年　　　月　　　日□公営住宅等への入居を希望するため現時点で転入先住所は記入しません。連絡先　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
|  | （代書者）住所　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |

該当する箇所に☑してください。

□転出元の県から交付された宣誓書受領証・宣誓書受領カードを返還します。（申告書に転出元の県が交付した宣誓書受領証・宣誓書受領カードを添付してください。）

□転出元の県から交付された宣誓書受領証・宣誓書受領カードを紛失したため返還できません。

□転入先住所は確定していませんが、公営住宅等の入居申込み手続に必要なため、貴県の受領証又は受領カードの交付を希望します。

なお、新たな住所が確定後、住民票の写し又は住民票記載事項証明書を必ず提出します。

※1：各県のパートナーシップ宣誓制度の要件については裏面チェックシートより確認してください。

※2：本人確認ができる書類の写しを添付してください。

※3：転入手続が完了している場合は、２人分の転入先の住民票の写し又は住民票記載事項証明書を提出してください。

パートナーシップ宣誓制度要件チェックシート

茨城県に転入した場合

|  |  |
| --- | --- |
| 要綱の規定 | 確 認 事 項 |
| 項 目 | 回 答（該当する□に「レ」をご記入ください。） |
| （関係性）第２条第２項 | 一方又は双方が性的マイノリティであり、互いの人生において、互いに協力して継続的に生活を共にすることを約した関係である。 | □左記に該当します。 | □左記に該当しません。 |
| （年齢要件）第３条第１項第１号 | 宣誓当日において、双方が成年に達していること。 | □左記に該当します。 | □左記に該当しません。 |
| （住所要件）第３条第１項第２号 | ① 双方が茨城県に住所を有している。 | □左記に該当します。 | □左記に該当しません。 |
| ② 一方が茨城県に住所を有し、一方が富山県に住所を有している。 | □左記に該当します。茨城県に住所を有する者　（氏名　　　　　　　　　　）富山県に住所を有する者　（氏名　　　　　　　　　　） |
| （独身要件等）第３条第１項第３号、第４号、第５号 | 双方に配偶者がないこと（事実婚を含む）及び宣誓者以外のパートナーがないこと、並びに近親者でないこと。 | □左記に該当します。 | □左記に該当しません。 |

富山県に転入した場合

|  |  |
| --- | --- |
| 要綱の規定 | 確 認 事 項 |
| 項 目 | 回 答（該当する□に「レ」をご記入ください。） |
| （関係性）第２条第１項 | 互いを人生のパートナーとし、日常生活において、責任を持って相互に協力し合うことを約した二人の関係。 | □左記に該当します。 | □左記に該当しません。 |
| （年齢要件）第３条第１号 | 宣誓する当日において、成年に達していること | □左記に該当します。 | □左記に該当しません。 |
| （住所要件）第３条第２号 | 少なくともいずれか一方が県内に住所を有している。 | □左記に該当します。 | □左記に該当しません。 |
| （独身要件等）第３条第３号第４号 | 現に婚姻していないこと現に宣誓をしようとする相手方以外の者とパートナーシップにないこと | □左記に該当します。 | □左記に該当しません。 |
| （近親者でない）第３条第５号 | 宣誓に係るパートナーと直系血族若しくは三親等内の傍系血族又は直系姻族でないこと。ただし、養子縁組によって近親者となった者を除く。 | □左記に該当します。 | □左記に該当しません。 |